

# 令和3年度シラバス

## 言語聴覚士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
失語症 I (病態)	講義	今井 絵美子・高橋 朋佳・竹田 契一	
時間数 (単位数)	授業回数	年次	開講時期
30 時間 ( 1 単位)	15 回	1 年次	後期

### 授業の目的・概要

失語症の・医学的背景・定義・症状と症候群・類縁症状・合併症状について講義する。  
失語症の患者の評価、訓練、カウンセリング、家族指導を行うために必要な、失語症の・医学的背景・定義・症状と症候群・類縁症状・合併症状の基礎的知識を理解できるようになることを目的とする。

### 授業の到達目標

失語症の患者の評価、訓練、カウンセリング、家族指導を行うために必要な、失語症の・医学的背景・定義・症状と症候群・類縁症状・合併症状の基礎的知識を理解し、これらについて説明することができる。  
実際の症状に対し適切な用語を使用することができる。

### 授業計画

回	内容
1	失語症の症状：話す（今井）
2	失語症の症状：話す、聞く（今井）
3	失語症の症状：聞く、読む（今井）
4	失語症の症状：読む、書く（今井）
5	失語症の症状：随伴症状（今井）
6	竹田先生特別講義：失語症概論
7	竹田先生特別講義：脳障害と失語、セラピーに関する考え方、米国言語治療の現状と動向
8	失語症患者の心理的側面・精神症状・接し方、失語症の分類（今井）
9	失語症候群：プローカ失語、ウェルニッケ失語（高橋）
10	失語症候群：伝導失語、健忘失語（失名辞失語）（高橋）
11	失語症候群：超皮質性失語、全失語、交叉性失語（高橋）
12	失語症候群：皮質下性失語、純粋型（純粋語聾、発語失行）（高橋）
13	失語症候群：純粋型（純粋失読、純粋失書、失読失書）（高橋）
14	失語症候群：失語に伴う失読失書、原発性進行性失語（高橋）
15	右半球障害、小児失語症、その他の分類法（高橋）

### 成績の評価法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験	90%	講義内容について、理解し、説明できることを評価基準とする。
レポート		
小テスト	10%	講義の進行に合わせ、その内容が理解できていることを評価基準とする。
平常点		
その他		
自由記載		

### 教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
標準言語聴覚障害学 失語症学 第3版	藤田郁代・立石雅子 編	医学書院
脳卒中後のコミュニケーション障害 改訂第2版	竹内愛子・河内十郎 編	協同医書出版

自由記載

### 参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
臨床力up！動画と音声で学ぶ失語症の症状とアプローチ	森田秋子・春原則子	三輪書店

自由記載 2年生で失語症 II の教科書指定となります。

### 備考